

令和2年度 リスク評価(一次)評価 I に用いた生態影響データ

物質群で構成される優先評価化学物質では、有害性情報が得られなかった物質を含むことによる不確実係数(有害性情報の存在状況により10または100)を加味した。

優先評価化学物質番号	優先評価化学物質名称	アミン類	物質群の補正係数を考慮した場合のPNEC (C/D)	物質群の補正係数 (D)	PNEC (C=A/B)	根拠		藻類(mg/L)				ミジンコ類(mg/L)				魚類(mg/L)				参考 【Ufs (B) の内訳】		
						最小値 (mg/L) (A)	Ufs (B)	急性毒性値 (EC50)	EC50/Ufs (ACR*種間外挿)	慢性毒性値 (NOEC)	NOEC/Uf (種間外挿)	急性毒性値 (EC50)	EC50/Ufs (ACR*種間外挿)	慢性毒性値 (NOEC)	NOEC/Uf (種間外挿)	急性毒性値 (EC50)	LC50/Ufs (ACR*種間外挿)	慢性毒性値 (NOEC)	NOEC/Uf (種間外挿)			
229	N, N, N-トリメチルドデカン-1-アミンウムの塩				0.000015	0.00158	100	0.058		0.00158	0.000158	0.135	0.00135									種間外挿のUF: 10 急性から慢性のUF: - 室内試験から野外へのUF: 10
230	カリウム=2-エチルヘキサノアト																					データなし
231	3-ヒドロキシ-2, 2-ビス(ヒドロキシメチル)プロピル=オクタデカノアト																					データなし
232	2-tert-ブチルシクロヘキシル=アセト		-	-	0.0034	3.4	1000	3.6		0.49	0.098	17		0.39	0.078	3.4	0.034					種間外挿のUF: - 急性から慢性のUF: 100 室内試験から野外へのUF: 10
233	フルフリルアルコール																					データなし
235	ナトリウム=α-(カルボキシラトメチル)-ω-(ドデシルオキシ)ポリ(オキシエタン-1, 2-ジイル)(繰り返し単位の繰り返し数は1から100までの整数とする。)				0.001	10.7	10000									10.7	0.0107					種間外挿のUF: 10 急性から慢性のUF: 100 室内試験から野外へのUF: 10
236	α-ヒドロ-ω-ドデカンアミドポリ(オキシエタン-1, 2-ジイル)(繰り返し単位の繰り返し数は2から101までの整数とする。)																					データなし

(昨年度より継続)

優先評価化学物質番号	優先評価化学物質名称	アミン類	物質群の補正係数を考慮した場合のPNEC (C/D)	物質群の補正係数 (D)	PNEC (A/B)	根拠		藻類(mg/L)				ミジンコ類(mg/L)				魚類(mg/L)				参考【Ufs(B)の内訳】
						最小値(mg/L) (A)	Ufs*1 (B)	急性毒性値 (EC50)	EC50/Ufs (ACR*種間外挿)	慢性毒性値 (NOEC)	NOEC/UF (種間外挿)	急性毒性値 (EC50)	EC50/Ufs (ACR*種間外挿)	慢性毒性値 (NOEC)	NOEC/UF (種間外挿)	急性毒性値 (EC50)	LC50/Ufs (ACR*種間外挿)	慢性毒性値 (NOEC)	NOEC/UF (種間外挿)	
8	クロロホルム		-	-	0.018	18	1000	950		360	72	29		6.3	1.26	18	0.18			種間外挿のUF: - 急性から慢性のUF: 100 室内試験から野外へのUF: 10
16	ジメチルアミン	アミン類	-	-	0.017	17	1000	6.2	0.31			50	0.5			17	0.17			種間外挿のUF: - 急性から慢性のUF: 100 室内試験から野外へのUF: 10
19	エチレンオキシド		-	-	0.084	84	1000	240	12			212	21.2			84	0.84			種間外挿のUF: - 急性から慢性のUF: 100 室内試験から野外へのUF: 10
25	ホルムアルデヒド		-	-	0.024	4.89	200	4.89	0.245			14.6	1.46			100	1			種間外挿のUF: - 急性から慢性のUF: 20 室内試験から野外へのUF: 10
29	メチル=ドデカノアト		-	-	0.00079	0.0396	50	0.324		0.0396	0.00792	0.225		0.0814	0.0162	> 0.524	> 0.00524			種間外挿のUF: 5 急性から慢性のUF: - 室内試験から野外へのUF: 10
31	アクリル酸メチル		-	-	0.0013	1.36	1000	3.13		1.14	0.228	2.64		0.36	0.072	1.36	0.0136			種間外挿のUF: - 急性から慢性のUF: 100 室内試験から野外へのUF: 10
40	チオ尿素		-	-	0.036	1.8	50	> 100		32	6.4	9		1.8	0.36	> 110	> 1.1			種間外挿のUF: 5 急性から慢性のUF: - 室内試験から野外へのUF: 10
46	トルエン		-	-	0.1	1	10	29		9.1	9.1	4.13		1	1	5.8		4	4	種間外挿のUF: - 急性から慢性のUF: - 室内試験から野外へのUF: 10
47	ステレン		-	-	0.0040	4.02	1000	4.9		0.28	0.056	4.7		1.01	0.202	4.02	0.0402			種間外挿のUF: - 急性から慢性のUF: 100 室内試験から野外へのUF: 10
50	エチルベンゼン		-	-	0.0042	4.2	1000	4.6		3.4	0.34	1.81	0.181			4.2	0.042			種間外挿のUF: - 急性から慢性のUF: 100 室内試験から野外へのUF: 10
54	アニリン		-	-	0.0004	0.004	10	110		3.7	3.7	0.08		0.004	0.004	10.6		0.39	0.39	種間外挿のUF: - 急性から慢性のUF: - 室内試験から野外へのUF: 10
66	フタル酸ビス(2-エチルヘキシル)		-	-	0.015	0.158	10	> 0.003		100	100	11		0.158	0.158	74.8		0.56	0.56	種間外挿のUF: - 急性から慢性のUF: - 室内試験から野外へのUF: 10

(昨年度より継続)

優先評価化学物質番号	優先評価化学物質名称	アミン類	物質群の補正係数を考慮した場合のPNEC (C/D)	物質群の補正係数 (D)	PNEC (A/B)	根拠		藻類(mg/L)				ミジンコ類(mg/L)				魚類(mg/L)				【参考】 【Ufs (B) の内訳】
						最小値(mg/L) (A)	Ufs*1 (B)	急性毒性値 (EC50)	EC50/Ufs (ACR*種間外挿)	慢性毒性値 (NOEC)	NOEC/UF (種間外挿)	急性毒性値 (EC50)	EC50/Ufs (ACR*種間外挿)	慢性毒性値 (NOEC)	NOEC/UF (種間外挿)	急性毒性値 (EC50)	LC50/Ufs (ACR*種間外挿)	慢性毒性値 (NOEC)	NOEC/UF (種間外挿)	
70	オクタデシルアミン(N-B)トリフェニルボラン		-	-	0.000030	0.00030	10	0.0013		0.00030	0.00030	0.022		0.0016	0.0016	0.84		0.048	0.048	種間外挿のUF: - 急性から慢性のUF: - 室内試験から野外へのUF: 10
77	ジシクロペンタジエン		-	-	0.00043	4.3	10000				4.2	0.042				4.3	0.0043			種間外挿のUF: 10 急性から慢性のUF: 100 室内試験から野外へのUF: 10
91	ジエタノールアミン	アミン類	-	-	0.012	0.6	50	9.5		0.6	0.12	55		0.78	0.156	1370	13.7			種間外挿のUF: 5 急性から慢性のUF: - 室内試験から野外へのUF: 10
92	過酢酸		-	-	0.00022	0.0022	10	0.16		0.061		0.48		0.0121		0.078		0.0022		種間外挿のUF: - 急性から慢性のUF: - 室内試験から野外へのUF: 10
96	シクロヘキサノール		-	-	0.0045	4.53	1000	9.317		0.94	0.094	0.9	0.09			4.53	0.0453			種間外挿のUF: - 急性から慢性のUF: 100 室内試験から野外へのUF: 10
98	エチルアミン	アミン類	-	-	0.0094	94	10000					94	0.094							種間外挿のUF: 10 急性から慢性のUF: 100 室内試験から野外へのUF: 10
107	2-アミノエタノール	アミン類	-	-	0.085	0.85	10	2.51		1	1	32.6		0.85	0.85	> 100		1.24	1.24	種間外挿のUF: - 急性から慢性のUF: - 室内試験から野外へのUF: 10
119	クロロ酢酸		-	-	0.00058	0.0058	10	0.033		0.0058	0.0058	88		32	32	72		12.5	12.5	種間外挿のUF: - 急性から慢性のUF: - 室内試験から野外へのUF: 10
122	硫酸ジメチル		-	-	0.0083	8.3	1000	46.9		10	1.0	17	1.7			8.3	0.083			種間外挿のUF: - 急性から慢性のUF: 100 室内試験から野外へのUF: 10
133	(E)-4-(2,6,6-トリメチルシクロヘキサ-1-エン-1-イル)ブタ-3-エン-2-オン		-	-	0.0050	5.09	1000	22.15		7.1	0.71	3.7	0.37			5.09	0.0509			種間外挿のUF: - 急性から慢性のUF: 100 室内試験から野外へのUF: 10
134	3-(4-tert-ブチルフェニル)-2-メチルプロパノール		-	-	0.0020	2.04	1000	29.155		18.8	1.88	9.84	0.984			2.04	0.0204			種間外挿のUF: - 急性から慢性のUF: 100 室内試験から野外へのUF: 10
138	ジナトリウム=2,2'-ピレンビス[5-(4-ホルキノ-6-アニリノ-1,3,5-トリアジン-2-イルアミノ)ベンゼンスルホナート] (別名フルオレスセント-260)		-	-	0.0084	0.42	50	> 65		6.3	1.26	> 50		0.42	0.084	> 44	> 0.44			種間外挿のUF: 5 急性から慢性のUF: - 室内試験から野外へのUF: 10
151	アリル=ヘプタノート		-	-	0.00089	0.89	1000					0.89	0.0089							種間外挿のUF: 10 急性から慢性のUF: 10 室内試験から野外へのUF: 10

(昨年度より継続)

優先評価化学物質番号	優先評価化学物質名称	アミン類	物質群の補正係数を考慮した場合のPNEC (C/D)	物質群の補正係数 (D)	PNEC (A/B)	根拠		藻類(mg/L)				ミジンコ類(mg/L)				魚類(mg/L)				参考【Ufs (B)の内訳】	
						最小値(mg/L) (A)	Ufs*1 (B)	急性毒性値 (EC50)	EC50/Ufs (ACR*種間外挿)	慢性毒性値 (NOEC)	NOEC/UF (種間外挿)	急性毒性値 (EC50)	EC50/Ufs (ACR*種間外挿)	慢性毒性値 (NOEC)	NOEC/UF (種間外挿)	急性毒性値 (EC50)	LC50/Ufs (ACR*種間外挿)	慢性毒性値 (NOEC)	NOEC/UF (種間外挿)		
154	クロロベンゼン		-	-	0.024	0.247	10	11.4		3.3	3.3	12.9		0.719	0.719	6.6		0.247	0.247	種間外挿のUF: - 急性から慢性のUF: - 室内試験から野外へのUF: 10	
157	4-(1,1,3,3-テトラメチルブチル)フェノール		-	-	0.00072	0.0072	10	1.9	<	1.0*	<	1.0		0.138	0.138			0.0072	0.0072	種間外挿のUF: - 急性から慢性のUF: - 室内試験から野外へのUF: 10 * 藻類慢性は不等号付きの値を採用した。また、その他の情報も考慮して藻類慢性毒性値は魚類慢性毒性値を下回らないと類推した。	
162	コールタール		-	-	0.000043	0.43	10000				0.18	0.0018				0.43	0.00043			種間外挿のUF: 10 急性から慢性のUF: 100 室内試験から野外へのUF: 10	
165	N,N-ジメチルデシルアミン	アミン類	-	<	0.000052	<	0.0026	50	0.014	<	0.0026	<	0.00052	0.083		0.036	0.0072	0.57	0.0057	種間外挿のUF: 5 急性から慢性のUF: - 室内試験から野外へのUF: 10	
168	ビス(アルキル(C=12, 14, 16, 18, 20, 直鎖型))(ジメチル)アンモニウムの塩		0.00006	10	0.0006	0.006	10	0.014				0.16						1.04	0.053	0.053	種間外挿のUF: - 急性から慢性のUF: - 室内試験から野外へのUF: 10
176	アクリルアミド・2-アクリルアミド-2-ヒドロキシ酢酸-[2-(アクリロイルオキシ)エチル](ベンジル)(ジメチル)アンモニウムクロリド・2-(ジメチルアミノ)エチルメタクリレート・ベンジル[2-(メタクリロイルオキシ)エチル](ジメチル)アンモニウムクロリド・2-メチリデンコハク酸共重合体(脂溶性溶媒及び汎用溶媒に不溶であり分子量1,000未満の成分の含有率が1%以下であるものに限る。)		-	-	0.000032	0.0032	100	0.091										1.2	0.012		種間外挿のUF: 10 急性から慢性のUF: - 室内試験から野外へのUF: 10
179	カリウム=ジエチルジチオカルバマート		-	-	0.00059	0.0593	100	0.24										0.79	0.0079		種間外挿のUF: 10 急性から慢性のUF: - 室内試験から野外へのUF: 10
180	2-(N-ドデシル-N,N-ジメチルアンモニオ)アセタート		-	-	0.00087	0.876	1000	3.81										0.876	0.00876		種間外挿のUF: - 急性から慢性のUF: 100 室内試験から野外へのUF: 10

(昨年度より継続)

優先評価化学物質番号	優先評価化学物質名称	アミン類	物質群の補正係数を考慮した場合のPNEC (C/D)	物質群の補正係数 (D)	PNEC (A/B)	根拠		藻類(mg/L)				ミジンコ類(mg/L)				魚類(mg/L)				参考【Ufs (B)の内訳】	
						最小値(mg/L) (A)	Ufs*1 (B)	急性毒性値 (EC50)	EC50/Ufs (ACR*種間外挿)	慢性毒性値 (NOEC)	NOEC/UF (種間外挿)	急性毒性値 (EC50)	EC50/Ufs (ACR*種間外挿)	慢性毒性値 (NOEC)	NOEC/UF (種間外挿)	急性毒性値 (EC50)	LC50/Ufs (ACR*種間外挿)	慢性毒性値 (NOEC)	NOEC/UF (種間外挿)		
183	N-[3-[オクタデカン(又はヘキサデカン若しくはテトラデカン)アミド]プロピル]-N-メチル-2-[オクタデカノイル(又はヘキサデカノイル若しくはテトラデカノイル)オキシ]エチルアンモニウムクロリド				0.00083	0.0083	10	0.051		0.0083	0.0083			0.02	0.02	4			1.7	1.7	種間外挿のUF: - 急性から慢性のUF: - 室内試験から野外へのUF: 10
185	ヘキシル=2-ヒドロキシベンゾアート				0.00035	0.357	1000				0.357	0.0036									種間外挿のUF: 10 急性から慢性のUF: 10 室内試験から野外へのUF: 10
186	カンフェン				0.0007	0.07	100	1.75		0.07	0.007	0.72	0.072			0.72	0.0072				種間外挿のUF: 10 急性から慢性のUF: - 室内試験から野外へのUF: 10
187	4, 6, 6, 7, 8, 8-ヘキサメチル-1, 3, 4, 6, 7, 8-ヘキササヒドロシクロペンタ[g]イソクロメン				0.0068	0.068	10 >	0.854		0.201	0.201			0.111	0.111			0.068	0.068		種間外挿のUF: - 急性から慢性のUF: - 室内試験から野外へのUF: 10
188	α-アルキル(C=9~11)-ω-ヒドロキシポリ(オキシエチレン)(数平均分子量が1,000未満のものに限る。)				0.0070	1.4	200	1.4	0.070			2.1	0.21			3.9		1.01	0.101		種間外挿のUF: - 急性から慢性のUF: 20 室内試験から野外へのUF: 10
190	トリエチルアミン	アミン類			0.022	1.1	50	7.97		1.1	0.22	34		10.7	2.14	24	0.24				種間外挿のUF: 5 急性から慢性のUF: - 室内試験から野外へのUF: 10
194	1, 1, 1, 3, 3, 3-ヘキサメチルジシロキサン				0.00046	0.46	1000 >	0.55		0.045	0.009 >	11		0.08	0.016	0.46	0.0046				種間外挿のUF: - 急性から慢性のUF: 100 室内試験から野外へのUF: 10
195	[2-(ドデカノイルオキシ)エチル](エチル)(ジメチル)アンモニウムの塩																				データなし
196	アリル=ヘキサノアート				0.00011	0.117	1000 >	4.6		0.158	0.0158	2	0.2			0.117	0.00117				種間外挿のUF: - 急性から慢性のUF: 100 室内試験から野外へのUF: 10
198	m-クロロアニリン	アミン類			0.00032	0.0032	10	19		1	1	0.493		0.0032	0.0032	8.79		1	1		種間外挿のUF: - 急性から慢性のUF: - 室内試験から野外へのUF: 10
200	ベンジル(ジメチル)(オクチル)アンモニウムの塩																				データなし
202	2-tert-ブチルフェノール				0.00098	0.098	100	1.3		0.098	0.0098	3.7	0.37			3.7	0.037				種間外挿のUF: 10 急性から慢性のUF: - 室内試験から野外へのUF: 10

(昨年度より継続)

優先評価化学物質番号	優先評価化学物質名称	アミン類	物質群の補正係数を考慮した場合のPNEC (C/D)	物質群の補正係数 (D)	PNEC (A/B)	根拠		藻類(mg/L)				ミジンコ類(mg/L)				魚類(mg/L)				参考【Ufs (B)の内訳】		
						最小値(mg/L) (A)	Ufs*1 (B)	急性毒性値 (EC50)	EC50/Ufs (ACR*種間外挿)	慢性毒性値 (NOEC)	NOEC/UF (種間外挿)	急性毒性値 (EC50)	EC50/Ufs (ACR*種間外挿)	慢性毒性値 (NOEC)	NOEC/UF (種間外挿)	急性毒性値 (EC50)	LC50/Ufs (ACR*種間外挿)	慢性毒性値 (NOEC)	NOEC/UF (種間外挿)			
204	1-(2,3,8,8-テトラメチル-1,2,3,4,5,6,7,8-オクタヒドロ-2-ナフチル)エタノン、1-(2,3,8,8-テトラメチル-1,2,3,4,6,7,8,8a-オクタヒドロ-2-ナフチル)エタノン及び1-(2,3,8,8-テトラメチル-1,2,3,5,6,7,8,8a-オクタヒドロ-2-ナフチル)エタノンの混合物を主成分(80%以上)とする、3-メチルペンタ-3-エン-2-オンと3-メチリデン-7-メチルオクター-1,6-ジエンの反応生成物		-	-	0.0028	0.028	10	>	2.6		2.6	2.6	1.38		0.028	0.028	1.3		0.16		0.16	種間外挿のUF: - 急性から慢性のUF: - 室内試験から野外へのUF: 10
205	オキサシクロヘキサデカン-2-オン		-	-	0.0013	0.068	50	>	0.47		0.421	0.0842	>	0.17	0.068	0.0136						種間外挿のUF: 5 急性から慢性のUF: - 室内試験から野外へのUF: 10
206	1,4-ジオキサシクロヘプタデカン-5,17-ジオン		-	-	0.00021	2.13	10000		14.579		10.345	1.03				2.13	0.00213					種間外挿のUF: 10 急性から慢性のUF: 100 室内試験から野外へのUF: 10
207	3-(1,3-ベンゾジオキソール-5-イル)-2-メチルプロパナール		-	-	0.00053	5.3	10000		28		6.25	0.625				5.3	0.0053					種間外挿のUF: 10 急性から慢性のUF: 100 室内試験から野外へのUF: 10
208	5-ヘプチルオキサラン-2-オン		-	-	0.0073	7.3	1000		1.5		1	0.1		6.1	0.61	7.3	0.073					種間外挿のUF: - 急性から慢性のUF: 100 室内試験から野外へのUF: 10
209	クレオソート油		-	-	0.0006	0.6	1000		3.0		1.7	0.17		0.100	0.0100	0.6	0.006					種間外挿のUF: - 急性から慢性のUF: 100 室内試験から野外へのUF: 10
211	5-クロロ-2-(2,4-ジクロロフェノキシ)フェノール(別名トリクロサン)		-	-	0.000034	0.00034	10		0.0034		0.001	0.001		0.27	0.00034	0.00034	0.288		0.0313	0.0313		種間外挿のUF: - 急性から慢性のUF: - 室内試験から野外へのUF: 10
212	2,2,4,6,6-ペンタメチルヘプタン																					データなし ※鎖長が同じ、分岐の程度が異なる物質で強い甲殻類慢性影響が出ている。
213	ナトリウム=1,4-ビス[(2-エチルヘキシル)オキシ]-1,4-ジオキソブタン-2-スルホナート		-	-	0.068	68	1000		190		28	5.6		19	7	1.4	68	0.68				種間外挿のUF: - 急性から慢性のUF: 100 室内試験から野外へのUF: 10
214	ナトリウム=アルキル(C=8~18)=スルファート		0.0011	10	0.011	0.11	10		8.64		0.6	0.6		2.44	<	1.3	<	1.3	1.3		0.11	種間外挿のUF: - 急性から慢性のUF: - 室内試験から野外へのUF: 10

(昨年度より継続)

優先評価化学物質番号	優先評価化学物質名称	アミン類	物質群の補正係数を考慮した場合のPNEC (C/D)	物質群の補正係数 (D)	PNEC (A/B)	根拠		藻類(mg/L)				ミジンコ類(mg/L)				魚類(mg/L)				参考【Ufs (B)の内訳】					
						最小値(mg/L) (A)	Ufs*1 (B)	急性毒性値 (EC50)	EC50/Ufs (ACR*種間外挿)	慢性毒性値 (NOEC)	NOEC/UF (種間外挿)	急性毒性値 (EC50)	EC50/Ufs (ACR*種間外挿)	慢性毒性値 (NOEC)	NOEC/UF (種間外挿)	急性毒性値 (EC50)	LC50/Ufs (ACR*種間外挿)	慢性毒性値 (NOEC)	NOEC/UF (種間外挿)						
215	テトラメチルチウラムジスルフイド(別名チウラム又はチラム)		-	<	0.000032	<	0.00032	10	0.0167			0.0043	0.0043	0.036			0.02	0.02	0.042		<	0.00032	<	0.00032	種間外挿のUF: - 急性から慢性のUF: - 室内試験から野外へのUF: 10
216	ジメチル[ビス(オクタデセン-1-イル)]アンモニウムの塩																								データなし
218	モノ(又はポリ)クロロアルカン(C=14~17、直鎖型)		-	-	0.00008		0.004	50	>	3.2	>=	3.2	>=	0.64	0.0059		0.004	0.0008							種間外挿のUF: 5 急性から慢性のUF: - 室内試験から野外へのUF: 10
219	りん酸トリトリル		-	-	0.0004		0.4	1000	>	0.17		0.088	0.0176	0.25			0.1	0.02	0.4	0.004					種間外挿のUF: - 急性から慢性のUF: 100 室内試験から野外へのUF: 10
221	4, 5-ジクロロ-2-オクタイルイソチアゾール-3(2H)-オン		-	-	0.000011		0.00056	50		0.0058		0.0028	0.00056	0.00522	0.0005			0.0027							種間外挿のUF: 5 急性から慢性のUF: - 室内試験から野外へのUF: 10
222	(アンヒドロ(又はジアンヒドロ)グルシトールとドデカン酸のモノエステル)と $\alpha$ -ヒドロ- $\omega$ -ヒドロキシポリ(オキシエチレン)のモノ(又はポリ)エーテル		-	-	0.0042		42	10000									10	1	42	0.042					種間外挿のUF: 10 急性から慢性のUF: 100 室内試験から野外へのUF: 10
223	$\alpha$ -(アルキル(C=10~16))- $\omega$ -(スルホオキシ)ポリ[(オキシエチレン)(又はオキシエチレン/オキシメチルエチレン)]のオニウム塩又はナトリウム塩(繰り返し単位の繰り返し数の平均が1~4のものに限る。)		-	-	0.0008		0.008	10		2.13		0.008	0.008	2.01			0.18	0.18	1.7					0.18	種間外挿のUF: - 急性から慢性のUF: - 室内試験から野外へのUF: 10
224	アジピン酸・N-(2-アミノエチル)(又はN, N'-ビス(2-アミノエチル))エタン-1, 2-ジアミン・2-(クロロメチル)オキシラン重縮合物		-	-	0.000052		0.523	10000										0.523	0.000523						種間外挿のUF: 10 急性から慢性のUF: 100 室内試験から野外へのUF: 10
226	[デンブンのポリ[2-ヒドロキシ-3-(トリメチルアンモニオ)プロピル]エーテル]の塩		-	-	0.0015		15	10000											15	0.015					種間外挿のUF: 10 急性から慢性のUF: 100 室内試験から野外へのUF: 10

(昨年度より継続)

優先評価化学物質番号	優先評価化学物質名称	アミン類	物質群の補正係数を考慮した場合のPNEC (C/D)	物質群の補正係数 (D)	PNEC (A/B)	根拠		藻類(mg/L)			ミジンコ類(mg/L)				魚類(mg/L)				参考【Ufs(B)の内訳】		
						最小値(mg/L) (A)	Ufs*1 (B)	急性毒性値 (EC50)	EC50/Ufs (ACR*種間外挿)	慢性毒性値 (NOEC)	NOEC/UF (種間外挿)	急性毒性値 (EC50)	EC50/Ufs (ACR*種間外挿)	慢性毒性値 (NOEC)	NOEC/UF (種間外挿)	急性毒性値 (EC50)	LC50/Ufs (ACR*種間外挿)	慢性毒性値 (NOEC)		NOEC/UF (種間外挿)	
227	ナトリウム=(アルキル(C=12、分枝型))(アルキル(C=12、分枝型)フェノキシ)ベンゼンスルホナート(又はナトリウム=(アルキル(C=12、分枝型)フェノキシ)ベンゼンスルホナート又はナトリウム=(アルキル(C=12、分枝型))(フェノキシ)ベンゼンスルホナート又は二ナトリウム=(アルキル(C=12、分枝型))[(アルキル(C=12、分枝型))(スルホナト)フェノキシ]ベンゼンスルホナート又は二ナトリウム=(アルキル(C=12、分枝型))(スルホナトフェノキシ)ベンゼンスルホナート)		-	-	0.0062	6.2	1000	840.1		297.5	29.8					6.2	0.062				種間外挿のUF: - 急性から慢性のUF: 100 室内試験から野外へのUF: 10

\*1 物質群で構成される優先評価化学物質では、有害性情報が得られなかった物質を含むことによる不確実係数(有害性情報の存在状況により10または100)を加味した。